

2019年度 地域連携活動報告書

連携先名称：全国森林組合連合会

協定締結日：2020/3/31

活動状況：継続中

連携先窓口：101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12（コープビル8階）

03-3294-9711

全国森林組合連合会 参事 富山洋（林学科1990年卒）

活動資金：なし 大学予算

担当教員(所属)：佐藤孝吉（森林総合科学科）関岡東生（森林総合科学科）

活動体制（単位）：大学

関連教員(所属)：矢部和弘（森林総合科学科）他

活動目的：

- ・森林資源保全（森林に学び、森林を創る）、森林環境工学（森林の働きを知り、活かす）、森林資源利用（林産物を有効に使う）、森林社会科学（森林と人を結ぶ）など多岐分野における産学連携を強化し、森林、林業、林産業の発展に寄与する。
- ・教員、学生の研究に関する交流（統計資料や情報の提供、研究成果の共有および利活用）
- ・学生の教育に関連する交流（セミナーや研究会の開催、学術関連情報の提供）
- ・人材育成、確保に関連する交流（業界研究会、セミナー、インターンシップ）

*2019年度は、当初2020年3月9日に調印の予定であったが延期され、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で年度末の形式上の調印を行っている。したがって、2019年度にはスタートしていない状況である。

活動内容・成果：

<成果>

- ・2019年度は具体的な包括連携のために、
 - 1) 学生の実習で全国森林組合連合会の方を講師として招き、概要や役割について説明をしていただいた。
 - 2) 大学側としては、学生の森林組合や仕事についての印象をアンケート調

査し、組合の方とディスカッションを行った。

- 3) 卒業論文の資料収集で2名学生が訪問した。
- 4) 包括連携の準備として、3度訪問し内容についての協議をおこなった。そのうち1度は、農大卒業生を中心として懇談会を開催した。調印前にも実施予定であったが、感染拡大防止の視点から中止となった。